

## CS こひつじ科礼拝式次第

2021年11月14日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「私たちの助けは 天地を造られた主の御名にある。」

詩編 124編8節

11、うれしいあさよ（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記 12章1～9節

主はアブラムに言われた。

「あなたは生まれ故郷父の家を離れてわたしが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民にしあなたを祝福し、あなたの名を高める祝福の源となるように。あなたを祝福する人をわたしは祝福しあなたを呪う者をわたしは呪う。地上の氏族はすべてあなたによって祝福に入る。」

アブラムは、主の言葉に従って旅立った。ロトも共に行った。アブラムは、ハランを出発したとき七十五歳であった。アブラムは妻のサライ、甥のロトを連れ、蓄えた財産をすべて携え、ハランで加わった人々と共にカナン地方へ向かって出発し、カナン地方に入った。アブラムはその地を通り、シケムの聖所、モシの櫛の木まで来た。当時、その地方にはカナン人が住んでいた。主はアブラムに現れて、言われた。

「あなたの子孫にこの土地を与える。」

アブラムは、彼に現れた主のために、そこに祭壇を築いた。アブラムは、そこからベテルの東の山へ移り、西にベテル、東にアイを望む所に天幕を張って、そこにも主のために祭壇を築き、主の御名を呼んだ。アブラムは更に旅を続け、ネゲブ地方へ移った。

おはなしとおいのり 「おいのりとは何か」 門脇献一校長

みなさんおはようございます。みなさんは一人で、またおうちの人とおいのりをすることがありますか？どんな時にどんなおいのりをしているのでしょうか。もしかしたら、おいのりでどんなことをいのればいいのかなど思ったりすることがあります。

子どもカテキズムに「おいのりとはなんですか」という問いがあります。その答えは、「神様にお話をすることです」とあります。そして、「そのためには、まず神様からのみ言葉に聞くことが必要です」と続きます。

私たちがおいのりをする前に、私たちはまず、神様のみ言葉に聞くことが必要です。

今朝の聖書の箇所は、創世記のアブラハム（この時の名前はアブラムですが）の物語です。アブラハムはハランという都市に長く住んでおり、もうおじいさんになっていたのですが、神様が自分を呼

ぶ言葉、そのご命令に従って、住み慣れた土地を離れ、神様が示された見知らぬ土地、カナンに向けて旅立ちました。そして、たどり着いた土地で神様を礼拝し神様のみ名を呼んだと書かれています。アブラハムは自分の名を呼び語りかける神様をただ信じ、従いました。そして、神様のみ名を呼び、神様を礼拝し、神様にいのりしました。

さて、これは私たちのおいのりにもあてはまることです。わたしたちが神様においのりをする前に、まず神様のみ言葉が私たちに与えられることが必要です。神さまのみ言葉とは、聖書のみ言葉です。聖書には神様がなされた創造と神様から離れ罪人となった人を救う、救いのみ業が記され、救い主イエス・キリストによって救いのみ業が成し遂げられたことが記されております。これこそ神様が私たちにに向けて語られるみ言葉です。このみ言葉に聞くことによって、私たちには神様を信じる信仰が与えられるのです。そして私たちはその神さまにいのりなのです。ですから、おいのりには必ず神様が私たちを救ってくださったことへの感謝があります。そして神様に従おうとする思いがあります。信仰と感謝と神様に従おうとする思いをもって、私たちは自分の口で神様にお話をするのです。これがおいのりです。

時に私たちは、聖書のみ言葉から遠ざかり、いのりの言葉を口にすることができないほどに弱ってしまうことがあるかもしれません。そんな時でも、神様は、礼拝で語られる聖書のみ言葉を通し、私たちに語りかけ力づけてくださいます。神さまのみ言葉が聞けるように、ともに礼拝に集いましょう。

#### 祈り

天の父なる神様、今このようにして、天地の創り主、私たちの救い主として神様のお名前を呼ぶことのできる幸いを感謝します。どうか、神様に救われた感謝の思いをもっていのりことができますよう、私たちに、み言葉をよくお聞かせください。そして、私たちが神様の子どもとして毎日の生活を送るために必要なものを今週もお与えください。私たちの救い主イエス様のみ名によっておいのりします。

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

50、はたけにおやさい (こどもさんびかをお用ください)